

形質変更時要届出区域台帳

名古屋市

整理番号	整 2022-3	指定年月日・指定番号	令和4年6月2日 指 - 201	所在地	名古屋市昭和区高辻町1302番の一部		
調製・訂正年月日	令和4年6月2日（令和4年12月27日一部解除、令和6年12月11日指定解除）						
形質変更時要届出区域の概況	旧工場	面積	当初指定時：685.07㎡ 一部解除後：35.77㎡				
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨							
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類							
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R4. 3. 29	一・二-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン		含有量基準・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社フィールド・パートナーズ	
	R4. 3. 29	鉛及びその化合物		含有量基準 ・ 溶出量基準 ・第二溶出量基準		株式会社フィールド・パートナーズ	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	R4. 5. 24	R4. 12. 5	土壤汚染の除去（基準不適合土壤の掘削による除去）		土地所有者	有 ・無	分別等処理施設にて処理
	R4. 5. 24	R6. 10. 31	土壤汚染の除去（原位置での浄化による除去）		土地所有者	有・ 無	
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時要届出区域の所在地
名古屋市昭和区高辻町1302番の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成30年5月19日、20日（過去調査）
令和3年11月7日～令和4年3月12日
- 3 調査結果
表のとおり
- 4 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査（過去調査、単位区画）

単位 : volppm

分析項目		定量 下限値	I1-1	I1-2	I1-3	I1-4	I1-5	I1-6	I1-7	I1-8	I1-9
第一種 特定有害物質	クロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	1,1-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	シス1,2-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	ジクロロメタン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	トリクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<

分析項目		定量 下限値	I2-1	I2-2	I2-3	I2-4	I2-5	I2-6	J2-1	J2-4	H2-5
第一種 特定有害物質	クロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	1,1-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	シス1,2-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	ジクロロメタン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<
	トリクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	0.6	<

※ 「<」は、不検出を示す。
 ※ 網掛けは、土壌ガス検出を示す。

表2 土壌ガス調査 (単位区画)

単位 : volppm

分析項目		定量 下限値	I1-1	I1-2	I1-3	I1-4	I1-5	I1-6	I1-7	I1-8	I1-9
第一種	1,2-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	<	<

分析項目		定量 下限値	I2-1	I2-2	I2-3	I2-4	I2-5	I2-6	J2-1②	J2-4
第一種	クロロエチレン	0.1	-	-	-	-	-	-	<	-
	1,1-ジクロロエチレン	0.1	-	-	-	-	-	-	<	-
	1,2-ジクロロエチレン	0.1	<	<	<	<	<	<	<	-
	トリクロロエチレン	0.1	-	-	-	-	-	-	<	1.5

※「<」は、不検出を示す。
 ※網掛けは、土壌ガス検出を示す。

表3 土壌ガス調査 (30m格子) 単位 : volppm

分析項目		定量 下限値	H2-5	J2-4
第一種	1,2-ジクロロエチレン	0.1	<	<

※「<」は、不検出を示す。

表4 土壌調査（単位区画）（地表面） 単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	H2-3	H2-6
溶 出 量	第 二 種 鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	0.002
含 有 量	第 二 種 鉛及びその化合物	150以下	10	250	330

※「<」は、定量下限値未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

表5 土壌調査 (30m格子)

単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	H2 (2, 5)	I1 (1, 2, 3, 4, 6)	I2 (1, 3, 4, 5, 6)	J2 (4)	
				地表面	旧地表面	旧地表面	地表面	
溶 出 量	第 二 種	鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	0.006	0.027	<	0.004
含 有 量	第 二 種	鉛及びその化合物	150以下	10	110	140	300	86

※「<」は、定量下限値未満を示す。
 ※網掛けは、基準不適合を示す。

表6-1 土壌調査 (別深度)

単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	H2-3	H2-6西	H2-6東	I1-1	I1-1	I1-2	
				配管下	配管下	配管下	旧ビルFL	配管下	旧ビルFL	
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	0.007	-	<	-	<	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	<	-	<	-	<	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	-	<	-	<	<	<
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	<	-	<	-	<	-
		シアン化合物	50以下	5	<	-	<	-	<	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	-	45	-	<	37	<

分析項目		基準	定量 下限値	I1-2	I1-3	I1-3	I1-4	I1-4	I1-5
				配管下	旧ビルFL	配管下	旧ビルFL	配管下	旧ビルFL
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	-	-	<	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	-	-	-	<	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	<	0.001	<	-
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	-	-	-	<	-
		シアン化合物	50以下	5	-	-	-	<	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	<	<	14	<	-

分析項目		基準	定量 下限値	I1-6	I1-6	I1-6	I1-7	I1-7	I1-8
				旧ビルFL	配管下	特定施設3 沈殿槽	旧ビルFL	配管下	旧ビルFL
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	-	-	<	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	-	-	-	<	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	0.002	0.004	<	-
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	-	-	-	<	-
		シアン化合物	50以下	5	-	-	-	<	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	<	55	32	43	-

※「<」は、定量下限値未滿を示す。

表6-2 土壌調査 (別深度)

単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	I1-9	I1-9	I2-1	I2-2	I2-3	I2-3	
				旧ビルFL	特定施設3 沈殿槽	旧ビルFL	旧ビルFL	旧ビルFL	特定施設3 沈殿槽	
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	-	-	-	-	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	-	-	-	-	-	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	<	<	0.006	<	0.004
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	-	-	-	-	-	-
		シアン化合物	50以下	5	-	-	-	-	-	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	16	18	<	<	<	13

分析項目		基準	定量 下限値	I2-3	I2-4	I2-4	I2-4	I2-5	I2-5	
				配管下	配管下	旧ビルFL	配管下	旧ビルFL	配管下	
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	-	-	<	-	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	-	-	-	<	-	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	0.012	0.11	0.009	-	0.005	<
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	-	-	-	<	-	-
		シアン化合物	50以下	5	-	-	-	<	-	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	100	840	28	-	110	<

分析項目		基準	定量 下限値	I2-5	I2-6	I2-6	I2-6	J2-1	J2-1	
				配管下	配管下	旧ビルFL	配管下	配管下	特定施設3 沈殿槽	
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	0.011	-	-	<	-	-
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	<	-	-	<	-	-
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	-	0.001	0.002	-	0.016	0.005
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	<	-	-	<	-	-
		シアン化合物	50以下	5	<	-	-	<	-	-
		鉛及びその化合物	150以下	10	-	<	<	-	150	46

※「<」は、定量下限値未満を示す。
 ※網掛けは、基準不適合を示す。

表6-3 土壌調査（別深度） 単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	J2-1	J2-4	
				旧地表面	配管下	
溶出量	第二種	六価クロム化合物	0.05以下	0.005	-	<
		シアン化合物	検出されないこと	0.1	-	<
		鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	0.001	-
含有量	第二種	六価クロム化合物	250以下	10	-	<
		シアン化合物	50以下	5	-	<
		鉛及びその化合物	150以下	10	220	-

※「<」は、定量下限値未満を示す。
 ※網掛けは、基準不適合を示す。

表7 土壌調査（個別）

単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

分析項目		基準	定量 下限値	I1-1 旧地表面	I1-2 旧地表面	I1-3 旧地表面	I1-4 旧地表面	I1-6 旧地表面	I1-7 旧地表面
溶出量	第二種 鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	0.007	0.067	0.005	0.019	0.004	<
含有量	第二種 鉛及びその化合物	150以下	10	-	-	-	-	-	-

分析項目		基準	定量 下限値	I1-9 旧地表面	I2-1 旧地表面	I2-3 旧地表面	I2-4 旧地表面	I2-5 旧地表面	I2-6 旧地表面
溶出量	第二種 鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	-	-	-	-	-
含有量	第二種 鉛及びその化合物	150以下	10	-	34	840	120	20	140

※「<」は、定量下限値未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

表8 土壌調査（深度 第一種）

単位：mg/L

地点名	J2-4			
分析項目	クロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	トリクロロエチレン
	溶出量	溶出量	溶出量	溶出量
基準	0.002以下	0.1以下	0.04以下	0.01以下
定量下限値	0.0002	0.002	0.004	0.001
表層	<	<	<	0.001
0.5m	<	<	<	0.007
1.0m	<	<	<	<
2.0m	<	<	<	<
3.0m	<	<	<	<
4.0m	<	<	<	<
5.0m	<	<	0.25	0.15
6.0m	<	<	<	<
7.0m	<	<	<	<
8.0m	<	<	<	<
9.0m	<	<	<	<
10.0m	<	<	<	<

※「<」は、定量下限値未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

表9 土壌調査（深度 第二種）

単位：溶出量(mg/L)、含有量：(mg/kg)

地点名	H2-3	H2-6	I1-2	I1-4	I2-3	
分析項目	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物
	含有量	含有量	溶出量	溶出量	溶出量	含有量
基準	150以下	150以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	150以下
定量下限値	10	10	0.001	0.001	0.001	10
表層	250	330	-	-	-	-
0.6m	-	120	-	-	-	-
旧地表面(0.95~1.45m)	-	-	0.067	0.019	-	840
1.0m	180	34	-	-	-	-
1.2m	73	-	-	-	-	-
配管下(1.45~1.95m)	-	-	-	-	0.012	100
1.6m	-	-	<	0.002	-	-
2.0m	<	<	0.002	0.001	0.003	<
3.0m	<	-	<	0.001	0.002	<

地点名	I2-4		J2-1	
分析項目	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物	鉛及びその化合物
	溶出量	含有量	溶出量	含有量
基準	0.01以下	150以下	0.01以下	150以下
定量下限値	0.001	10	0.001	10
表層	-	-	-	-
旧地表面(0.95~1.45m)	-	-	0.001	220
1.0m	-	-	-	-
1.2m	-	-	-	-
配管下(1.45~1.95m)	0.11	840	0.016	150
1.6m	-	-	-	-
2.0m	0.007	<	<	100
3.0m	<	<	0.005	<

※「<」は、定量下限値未満を示す。

※網掛けは、基準不適合を示す。

表10 地下水調査

単位：mg/L

分析項目		地下水基準	定量 下限値	I1-2	I1-4	I2-3	I2-4	J2-1
地下水濃度	第一種	クロロエチレン	0.002以下	0.0002	-	-	-	-
		1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004	-	-	-	-
		トリクロロエチレン	0.01以下	0.001	-	-	-	-
	第二種	鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	<	<	<	<

分析項目		地下水基準	定量 下限値	J2-4 (第二帯水層)	J2-4 (第一帯水層)	
地下水濃度	第一種	クロロエチレン	0.002以下	0.0002	0.010	0.0005
		1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004	0.34	0.049
		トリクロロエチレン	0.01以下	0.001	0.005	0.003
	第二種	鉛及びその化合物	0.01以下	0.001	-	-

※「<」は、定量下限値未満を示す。
 ※網掛けは、基準不適合を示す。

図1 試料採取位置図（過去調査）

昭和区高辻町 1302番

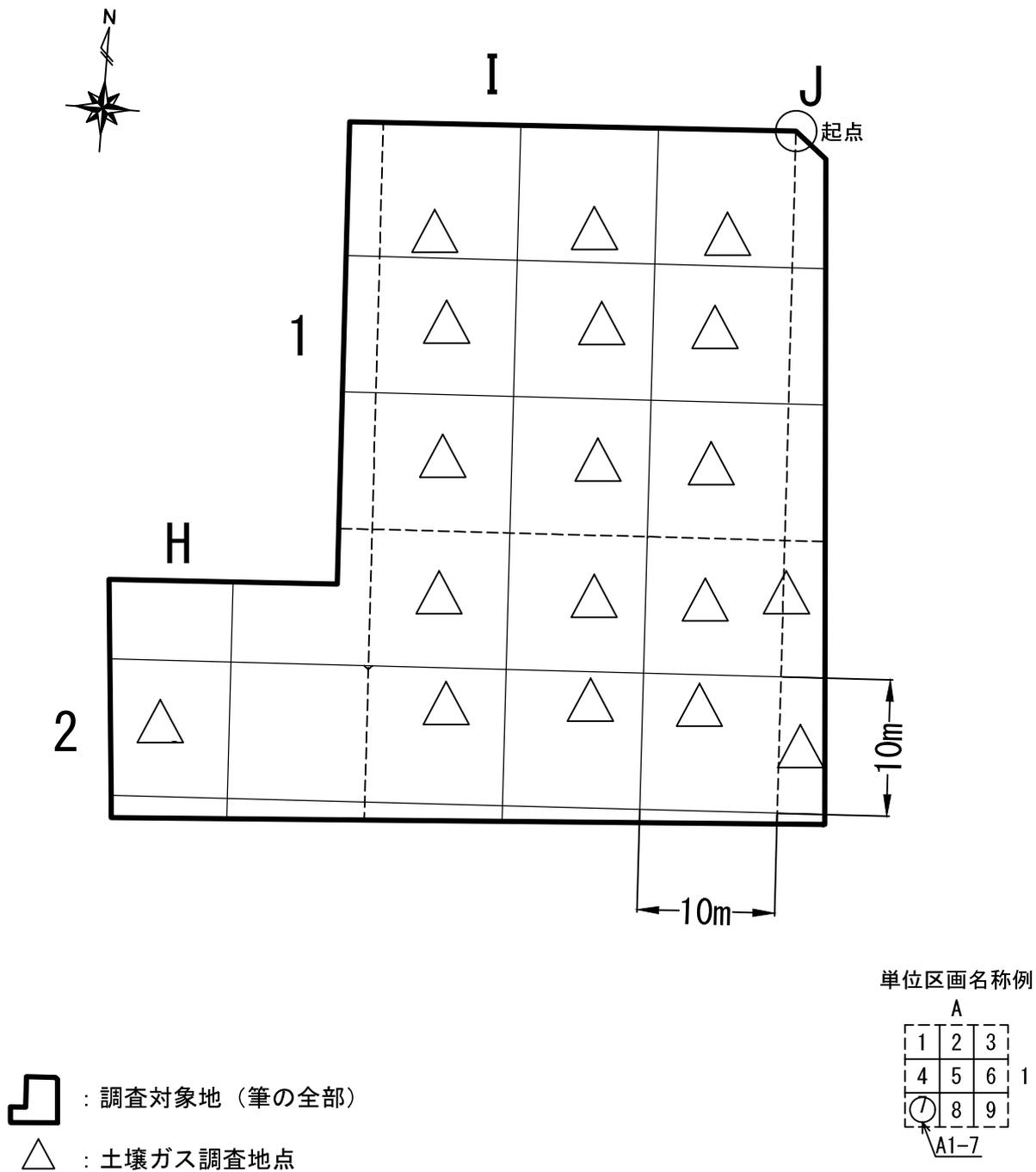


図2 形質変更時要届出区域及び試料採取位置図

昭和区高辻町 1302番

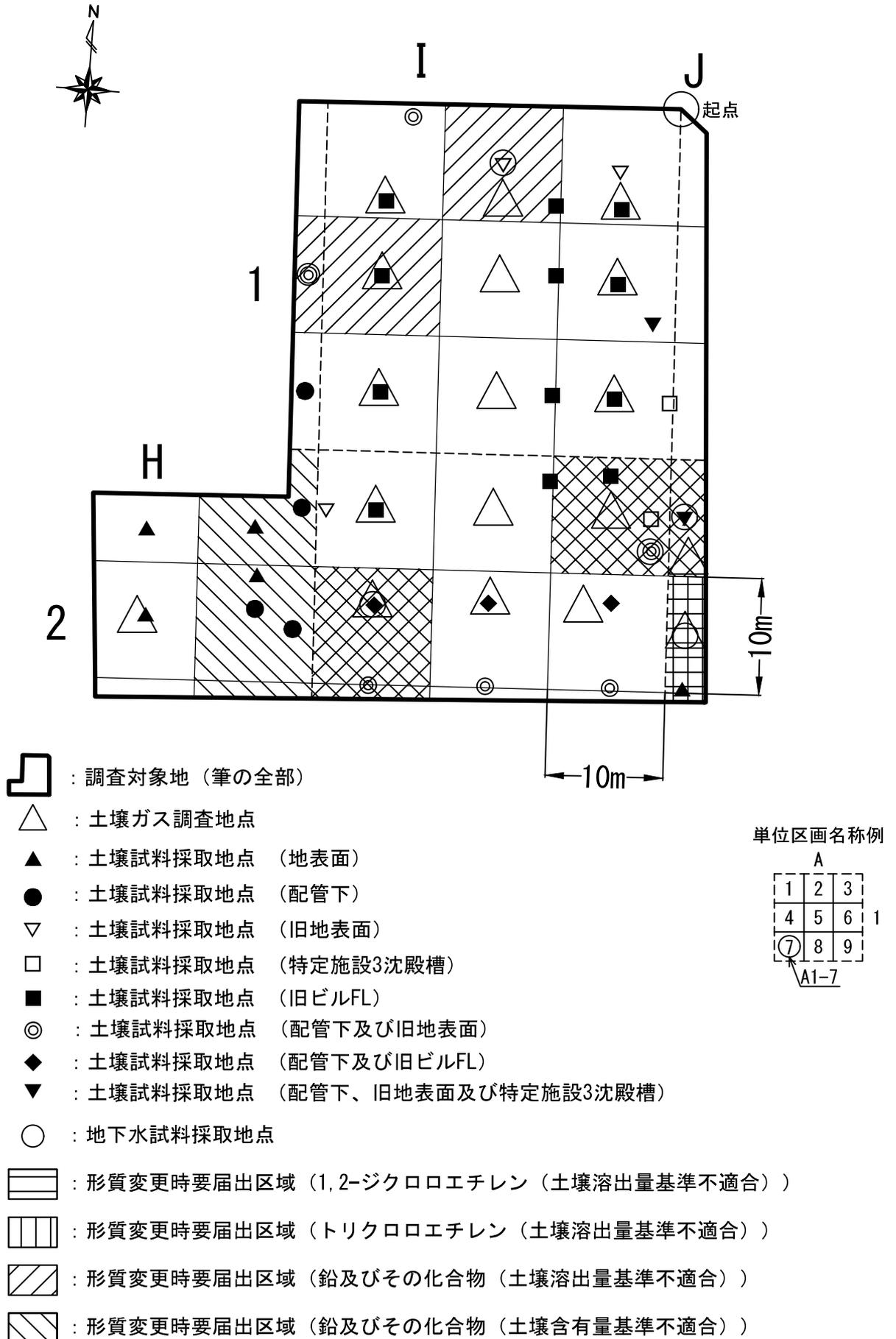
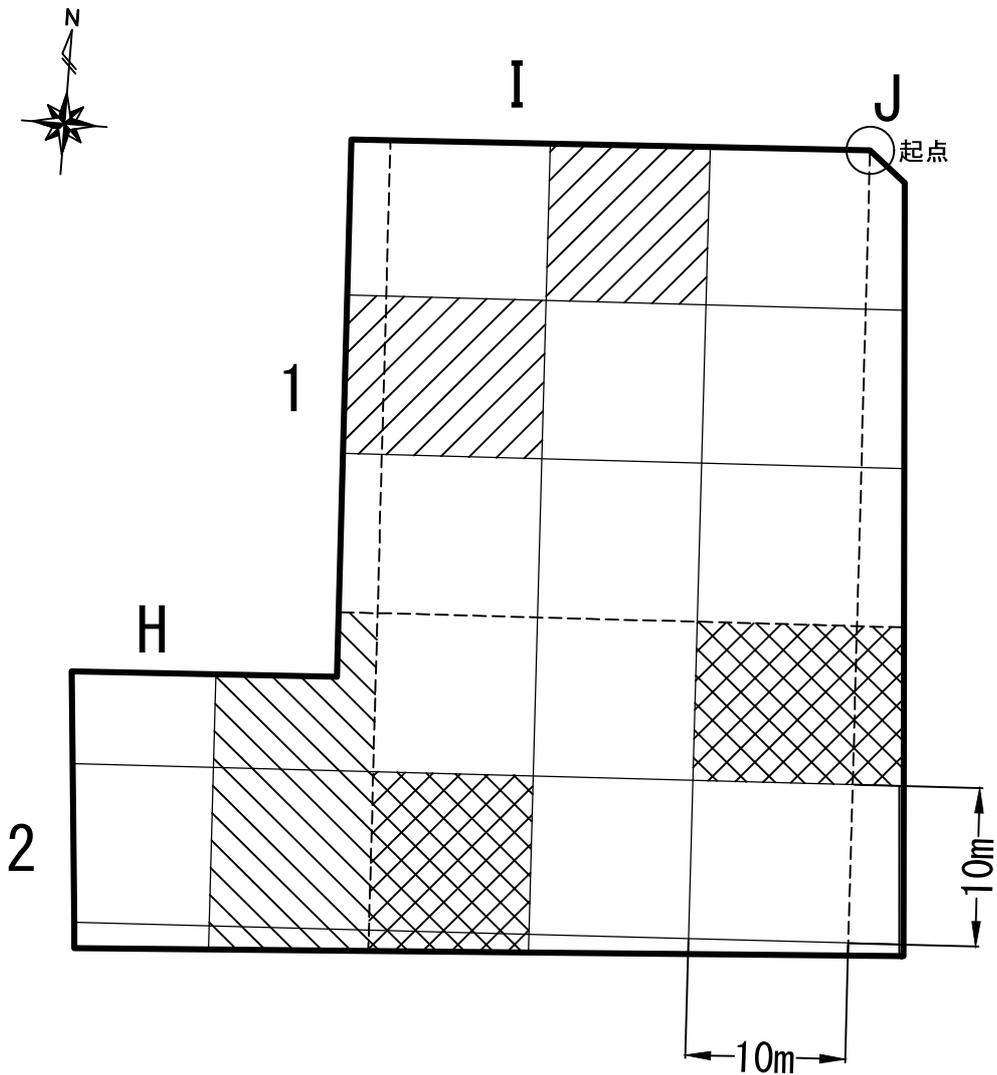
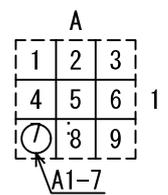


図3 一部解除した区域 (R4.12)

昭和区高辻町 1302番



単位区画名称例



: 調査対象地 (筆の全部)

: 形質変更時要届出区域を解除した区域 (鉛及びその化合物 (土壤溶出量基準不適合))

: 形質変更時要届出区域を解除した区域 (鉛及びその化合物 (土壤含有量基準不適合))